

勝山市監査公表第8号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり公表する。

令和6年3月25日

勝山市監査委員 藤村 敏夫
勝山市監査委員 丸山 忠男

記

1. 監査の概要

- | | |
|------------|---|
| (1) 監査の種類 | 定期監査 |
| (2) 監査対象 | 第三次分
農林課、農業委員会事務局、会計課、議会事務局、監査委員事務局、福祉課、健康体育課 |
| (3) 監査期間 | 令和6年1月23日～令和6年2月14日 |
| (4) 監査対象年度 | 令和4年度、令和5年度（一部） |
| (5) 監査対象事項 | 財務事務等 |
| (6) 監査方法 | 財務事務等が法令等に基づき適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼とし、関係帳簿・書類の調査、実査及び監査調書に基づく質問による方法で実施した。 |

2. 監査結果

財務に関する事務の執行及び事務事業の執行状況について監査した結果、関係法令、条例、規則、予算目的に準拠し、概ね適正かつ効率的に執行されていると認められた。

ただし、事務の一部において注意、検討又は改善を要する点が見受けられたので、今後の事務執行にあたっては、これらを十分留意し、改善を要するものについては、その措置を講ずるとともに、改善の措置を講じたときは、遅滞なく通知されたい。

なお、軽易な事項については、監査時に指導を行い改善するよう伝えたのでその記述は省略した。

各課等に対する主な個別の指摘事項等については、以下のとおりである。

《農林課》

【指導事項】

1. 適正な公用車管理について

公用車運転日誌に消せるボールペンの使用が多数見受けられた。また、法令で義務づけられているアルコールチェックのないものも散見されたので、適正な公用車管理の徹底を求めた。

【所見】

1. 補助金等の交付手続きマニュアルの作成について

農林課では多くの補助金等を交付していることから、その手続きについて分かり易く記述したマニュアルを作成し、適正かつ効率的な申請手続きができるよう求めた。

2. 適正な補助金の執行について

夢あるふくいの園芸タウン育成事業補助金について、前金払の支出に際し支出負担行為日を遡り起票し、負担行為額より減額した金額を支出していた。その後、補助事業完了に伴い減額分の変更支出負担行為決議書を起票し精算している事例が見受けられた。本来ならば支出負担行為額と同額分を支出し、変更があれば、変更手続き後、減額処理をするよう適正な補助金執行を求めた。

3. 災害復旧工事関係書類の軽微なミスについて

大雨災害復旧工事関係書類に、記載誤りや記入もれなど、軽微なミスが見受けられた。今後は、関係書類をよく確認し、適正な事務処理に努めるよう求めた。

4. 公務員倫理等の遵守について

2か年にわたり大雨災害が発生し、市内各所で復旧工事が行われている。市職員は利害関係者と接する機会が多くなっていることから、市民の不信を招くことがないよう、これまで以上に公務員倫理と法令遵守の徹底を求めた。

《農業委員会事務局》

特になし

《会計課》

【所見】

1. 債権者登録について

市から事業者等への公金の振込について、振込先や口座情報等を市に登録することで、同一日における支払いの迅速化や振込手数料の軽減化がはかれる。しかしながら一部の部署において、債権者登録を確認せずに振込先を入力している事例が見受けられることから、登録の有無を確認するよう指導することを求めた。また、事業所等に対しても、債権

者未登録の場合は市への登録をお願いするなど、業務の効率化と振込手数料の節減等について検討するよう求めた。

2. マイナンバーカードの公金受取口座の登録について

新型コロナウイルス感染症拡大以降、市から世帯主等に支払われる交付金等が非常に多くなっており、支払い業務量も膨大となっている。マイナンバーカードをお持ちの方には、カードに登録された公金受取口座への利用を促進するよう求めた。また、デジタル化の推進により、会計事務の効率化がはかられるよう庁内をあげて検討するよう求めた。

3. 市債の借入先について

民間金融機関からの借入金（市債）については、低金利だけではなく、地域貢献度も加味して総合的に選定するなどの検討を求めた。

《議会事務局》

特になし

《監査委員事務局》

特になし

《福祉課》

【指導事項】

1. 不適切な事務処理について

すこやか非常用照明電池の交換修繕について、見積依頼やその後の手続きにおいて不適切な事務処理があった。このようなことが再度起らないようチェック体制の強化と事務処理の手順について課内で情報共有を図るよう求めた。

2. 私有車の公務使用について

私有車の公務使用について、承認を受けずに私有車で出張している事例が見受けられた。今後は「勝山市職員の私有車の公務使用等に関する規程」に従い、事前に承認を受けるよう求めた。

3. 遺族連合会の団体会計処理について

領収書受領後、1か月半後に通帳から出金し、職員が立替払いをしていたと考えられる事例があった。請求書を受領したらすぐに会計処理を行うよう求めた。

4. 運転日誌のアルコールチェックについて

公用車運転日誌にアルコールチェックの無いものが複数見受けられた。アルコールチェックは法令等により終日義務づけられていることから、チェックを徹底するよう求めた。

【所見】

1. 個人情報保護の徹底について

福祉課は多くの個人情報を扱っていることから、鍵のかかるロッカー等に個人情報を保管し、適正に管理するよう求めた。また、個人情報の流出防止対策については、内部統制のリスク分析チェック項目に含まれていないことから、今後、この項目を追加し、対策を講じるよう求めた。

《健康体育課》

【指導事項】

1. 調定の変更について

体育館使用料について、還付等の手続きが発生した場合、使用時から数か月後に調定の変更を起票している事例が見受けられた。今後は手続きと同時に調定を行うよう求めた。

2. 予算流用について

出納整理期間に予算流用を行なっている事例や、年度末に多くの流用を行っている事例が見受けられた。今後は補正で予算を確保するなど適正な予算管理に努めるよう求めた。

3. 介護施設等整備事業補助金について

補助金交付要綱を十分に確認せずに補助金を交付していると思われる事例が見受けられた。補助金担当者は事前によく要綱を確認し、事業者にきちんと伝え、適正な交付事務に努めることを求めた。

4. 運転日誌のアルコールチェックについて

アルコールチェックのなされていない運転日誌が見受けられた。アルコールチェックは法令等により終日実施することになっており、チェックの徹底を求めた。

5. 年度末の物品等購入について

体育施設費の備品購入や補修用資材購入等について、年度末にまとめて購入している事例が見受けられた。年度末の購入は、予算消化とうけとられないよう、適正な予算管理に努めるよう求めた。

【所見】

1. 衛星放送の受信契約について

ジオアリーナの衛星放送受信契約について、テレビ3台分の支払いを行っているが、どこに設置されたテレビなのか分からない状況にあった。については、衛星契約のテレビを適切に管理するよう求めた。

2. 勝山市スポーツ協会の支払いの遅れについて

令和4年度の勝山市スポーツ協会の団体会計について、9月に行なわれた駅伝競争大会の経費の一部を2月に支払っている事例が見受けられた。今後は支払い漏れがないか早めにチェックし、適正な会計処理に努めることを求めた。

3. 勝山市スポーツ少年団の繰越金について

勝山市スポーツ少年団の団体会計について、令和3年度の繰越金は70,713円であったが、令和4年度は188,982円と約11万円も増加している事例が見受けられた。繰越金が多い場合は補助金の交付元に戻すなど、適切な会計処理に留意するよう求めた。

4. ジオアリーナの使用料について

ジオアリーナの使用料については、日々の受付簿が複数ページにわたることから、計算間違いが懸念される。複数ページにわたる受付簿は、最後のページに合計金額等を記入するなど、間違いの発生をなくす工夫を求めた。